

9月28日(土) 第1会場(大阪市立大学 医学部学舎 4F 大講義室)

開会式 8:55

シンポジウム 9:00~10:30

[高齢者医療への挑戦]

座長：山本 俊郎(済生会若草病院 外科)
二宮 宣文(南町田病院 救急科)

SY-1 昏睡のため頻回の入院を必要とした高齢者末期 C 型肝炎の治療経験

簗本 恵介 深川市立病院 救急部
深川市立病院 内科

SY-2 繰り返す誤嚥性肺炎は死亡率と相関するのか

野田 智宏 大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター

SY-3 高齢者における外傷診療

濱口 満英 近畿大学病院 救命救急センター

SY-4 治療成績から見えてくる超高齢重症患者の治療の改善余地と限界

服部 友紀 名古屋市立大学病院 救急科

SY-5 高齢者医療への挑戦—心肺停止例を含む終末期医療のあり方についての検討

原口 義座 京葉病院 外科

企画セッション 1 10:50~11:50

[リサーチマインドを育む：若手研究者に習う]

座長：佐々木 淳一(慶應義塾大学医学部 救急医学)
松山 重成 (兵庫県災害医療センター 救急部)

SE1-1 「常識を疑う」ところから始まる Innovation と知的財産の保護

片山 祐介 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター

SE1-2 Traumatic Bleeding Severity Score (TBSS) の開発と普及の歴史

小倉 崇以 済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科

SE1-3 出会いと環境を糧に、興味を探求し共有する

松村 洋輔 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

ランチョンセミナー 1 12:00~13:00

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

座長：嶋津 岳士(大阪大学大学院医学系研究科 救急医学)

LS1 循環動態モニターの再検証

安宅 一晃 奈良県総合医療センター 集中治療部

総会 13:10~13:20

SL 甲子園優勝へと導くチームづくり

高嶋 仁 智辯学園和歌山高等学校 野球部名誉監督

企画セッション2 14:50~16:20

[リサーチマインドを育む：エキスパートに学ぶ]

座長：高須 修(久留米大学医学部医学科 救急医学講座)

中田 孝明(千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学)

SE2-1 システムティック・レビュー執筆の第一歩をここから

山川 一馬 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

SE2-2 統計解析は P-value に非ず

白石 淳 亀田総合病院 救命救急科

SE2-3 ～一流ジャーナルへのアクセプトを目指して～ 研究デザイン・論文作成・査読対応のコツ

石見 拓 京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター

パネルディスカッション 16:40~18:10

[医工・産学連携の取り組み]

座長：石松 伸一(聖路加国際病院 救急部)

渡邊 栄三(東千葉メディカルセンター 救急科・集中治療部)

PD-1 産官学連携による「埼玉県 AI 救急相談」設立までの背景と発展の可能性

守谷 俊 自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科

PD-2 音声認識を用いた音声入力の救急活動情報における認識精度の検討

島居 傑 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

PD-3 新しい骨盤創外固定法の医用生体工学的効果

高松 純平 関西労災病院

PD-4 救急病棟における超早期介入リハビリテーションを目的とした機械学習の試み

池淵 充彦 大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学
大阪市立大学医学部附属病院 リハビリテーション科

PD-5 災害に備えた備蓄薬剤と備蓄量の決定方法

三池 徹 佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター

PD-6 ICT を用いた災害時院内情報管理システムの開発

山本 啓雅 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学

一般演題 1 9:00~9:50

[外傷・熱傷]

座長：平川 昭彦(藤田医科大学病院 災害・外傷外科)

01-1 Traumatic Brain Injury(TBI)、外傷性くも膜下出血後の急性期甲状腺機能低下症に対して甲状腺ホルモン補充療法を行い救命した一例

平 卓也 兵庫県災害医療センター

01-2 咽頭内に達した Zone III 頸部刺創の 1 救命例

松尾 悠史 国立病院機構熊本医療センター

01-3 外傷患者における気管挿管関連合併症の頻度、関連要因、ならびに予後との関連

大野 雄康 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野

01-4 肋骨骨折による遅発性大動脈損傷報告例から見た予防的肋骨固定術適応の検討

庄古 知久 東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター

01-5 日本外傷データ・バンクを用いた早期輸血必要性指標の探索による外傷病院前診療の質向上の試み

鷹羽 浄顕 近畿大学奈良病院

01-6 南河内地区における小児熱傷患者の特徴

浦瀬 篤史 近畿大学病院 救命救急センター 熱傷センター

01-7 プロトコールを用いた下肢深達性Ⅱ度・Ⅲ度熱傷の治療効果の検討

一ノ橋 紘平 近畿大学病院 救命救急センター 熱傷センター

一般演題 2 9:50~10:40

[頭頸部、出血予測・対策]

座長：仁科 雅良(島根大学 名誉教授)

02-1 腫瘍内出血及び急性硬膜下血腫にて発症した前頭円蓋部髄膜腫の 1 例

朴 栽完 東京女子医科大学病院 救急医学

02-2 コイル塞栓術により良好な神経予後を得ることができた総頸動脈仮性動脈瘤破裂の 1 例

上田 敬博 近畿大学病院 救命救急センター 熱傷センター

02-3 非骨傷性頸髄損傷患者における気管切開の危険因子に関する検討

野谷 尚樹 大分大学 救命救急科

02-4 単独頭部外傷手術症例の搬入時血液凝固線溶異常から見た予後予測因子の検討

入江 悠平 福岡大学病院 救命救急センター

02-5 分娩後出血 (postpartum hemorrhage:PPH) に対する大量輸血予測因子
についての検討

平湯 恒久 久留米大学病院 高度救命救急センター

02-6 直接経口抗凝固薬 (DOAC) 関連頭蓋内出血に対するプロトロンビン複合体
製剤の治療効果

岡野 雄一 熊本赤十字病院 救急科

02-7 抗凝固薬リバースプロトコル導入を通して見えた実用化の障壁とその対策

須賀 将文 兵庫県災害医療センター

共催セミナー 10:50~11:50

共催：シスメックス株式会社

座長：松田 兼一(山梨大学医学部 救急集中治療医学講座)

SS-1 Neutrophil Extracellular Traps (NETs) と臨床の関連

小島 将裕 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター

SS-2 救命医療におけるテーラーメイド治療の理想と現実

松嶋 麻子 名古屋市立大学大学院医学研究科 先進急性期医療学

SS-3 敗血症の転帰と遺伝子多型

中田 孝明 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

ランチョンセミナー 2 12:00~13:00

共催：CSL ベーリング株式会社

座長：坂本 哲也(帝京大学医学部 救急医学講座)

LS2 抗凝固療法中患者の治療におけるプロトロンビン複合体製剤の
安全使用戦略の重要性

岡野 雄一 熊本赤十字病院 第一救急科

一般演題 3 14:35~15:35

[プレホスピタル]

座長：久野 将宗(日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター)

03-1 異臭を放つ原因物質不明の急性薬物中毒に対しドクターカー出動し救命した
一例

小山内 悠介 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター 救命救急科

03-2 大学医局における救急救命士の役割～医師の負担軽減と医療の質の向上を
目指して～

岩崎 恵 東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター

03-3 院外心停止症例に対する声門上デバイスと気管挿管の有用性の検討

夏川 麻依 淀川キリスト教病院

03-4 機械的および徒手の CPR が脳組織酸素飽和度に与える影響の比較検討

佐藤 健太郎 聖マリアンナ医科大学病院 救急医学

03-5 CRT 測定における爪床の至適圧迫条件の検討

川口 留以 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学

03-6 一酸化炭素結合ヘモグロビンに対する光照射の検討

田北 無門 聖マリアンナ医科大学病院

03-7 災害医療：災害弱者への取り組みを中心に

原口 義座 京葉病院 災害医療大系編集グループ

03-8 プレホスピタルおよび DPC の突合データを用いた病院前外傷救護に関する研究の試み

伊藤 真吾 城山病院 救急救命科

一般演題 4 15:35~16:30

[集中治療]

座長：森口 武史(山梨大学医学部 救急集中治療医学講座)

04-1 SGLT2 阻害薬が原因と推察された正常血糖ケトアシドーシスの一例

福田 理史 久留米大学病院 高度救命救急センター

04-2 経皮的心肺補助を用いた高度偶発性低体温症の 1 例

岩原 素子 旭川医科大学病院 救命救急センター

04-3 繰り返す嘔吐から特発性縦隔気腫を合併した急性カフェイン中毒の 1 例

中村 元保 昭和大学藤が丘病院 救命救急科

04-4 当院における CRRT 施行時の凝固による回路交換に関する検討

五十嵐 義浩 聖マリアンナ医科大学病院 クリニカルエンジニア部

04-5 NGAL を用いた集中治療における急性腎障害の予後予測

加賀 慎一郎 大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター

04-6 救急患者の造影剤腎症発症に対する Mehran risk score の有用性

吉澤 城 慶應義塾大学病院 救急科

04-7 急性尿細管壊死に対する新規治療法を探索する材料としてのヒト多能性幹細胞由来腎尿細管上皮細胞の開発

本間 康一郎 慶應義塾大学医学部 救急医学

一般演題 5 16:30~17:20

[感染症・敗血症・DIC]

座長：森澤 健一郎(聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター)

05-1 急激な経過を辿ったインフルエンザ脳症の一例

坪田 真美 名古屋市立大学病院 救急科

05-2 スニチニブ投与下に発症したフルニエ壊疽の一例

明瀬 夏彦 山梨大学医学部 救急集中治療医学講座

05-3 意識障害で発症した破傷風の一例

片山 延哉 東京女子医科大学八千代医療センター 救急科

05-4 高度の血管内容血をきたし、急激な死に至った Clostridium perfringens 敗血症の一例

楯 直晃 国立病院機構熊本医療センター 救急集中治療部

05-5 当院にて経験した重症熱性血小板減少症候群 (severe fever with thrombocytopenia syndrome: SFTS) 3 例の検討

松成 修 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター

05-6 Plasminogen activator inhibitor-1 は敗血症性 DIC の診断に有用なマーカーである

丸山 隼一 福岡大学病院 救命救急センター

05-7 敗血症は高齢マウスの筋力・認知機能・メンタルヘルスを障害する—マウス PICS モデルの確立をめざして—

井上 茂亮 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野

一般演題 6 17:20~18:20

[その他]

座長：鈴木 泰(岩手県高度救命救急センター 救急医学)

06-1 縦隔、硬膜外、後腹膜、腸腰筋および皮下の広範囲に著明な気腫を認めた 1 例

梅津 成貴 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター

06-2 救命に成功した致死性不整脈の一例

石野 昇 東住吉森本病院

06-3 低リスク患者が水泳中に大動脈解離を発症した症例

徳永 篤理 深川市立病院

06-4 大腿骨骨幹部骨折術後に肺動脈塞栓症と脂肪塞栓症を併発した 1 例

鳴海 雄気 りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター

06-5 当院で経験した呼吸器疾患が原因となった臨床的脳死の2例

川浪 匡史 名古屋第二赤十字病院

06-6 ポイントオブケア超音波により周産期心筋症が疑われた症例

丹保 亜希仁 旭川医科大学 救急医学講座

06-7 内因性疾患に対する ABTHERA の使用経験

福間 博 りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター

06-8 OODA Loop および BIA に基づく Healthcare BCP の作成

中尾 博之 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療マネジメント学講座